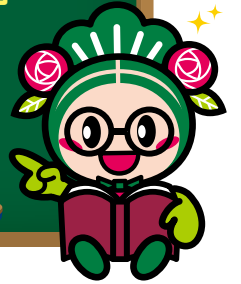


マッキーの防災教室

第5回 「水害から身を守るために知っておくべきこと」

皆さんこんにちは。毎年5月は水防月間です。梅雨や台風の時期を迎えるにあたり、水害から大切な命、財産を守るために、一人ひとりが考え、備えなければなりません。今月は「水害から身を守るために知っておくべきこと」をテーマにマッキーと一緒に勉強していきたいと思います。



松原市の地形って？

松原市の地形は南に高く北に低い緩やかに傾斜する特徴をもっています。国道309号を南北に見ると丹南交差点から大和川沿いの地域では約30mの標高差があります。

標高が低い土地では大雨などによる浸水害の被害が考えられます。自分の住んでいる地域の被害想定について把握しておきましょう。



松原市総合防災ガイドマップを見て自分の住んでいる地域の被害想定をチェックしてやっ！

大和川洪水浸水想定区域については、松原市総合防災ガイドマップ、市ホームページでご確認ください。防災ガイドマップが必要な人は市役所4階危機管理課までお越しください。



過去に起こった災害って？



過去の災害を知ることは大事なことで！自分の住んでる地域のことしっかり勉強しとこなっ。

昭和57年8月の台風第10号および豪雨による水害



▲夜間、増水した道路を避難する住民(天美北付近)



▲自動販売機の上付近まで増水した道路(天美北付近)

松原市では、昭和57年8月に台風第10号および豪雨による水害が発生しました。この水害により大和川やその支流である西除川沿いの地域で住宅浸水や橋の陥没など大きな被害が発生しました。



水害から身を守るための大切な備えって？



大切なのは事前の対策。水害への備えについて家族や地域でしっかり話し合わなあかんでっ！来月も水害について勉強するでっ。

水害から身を守るための備えとして、実際に水害が発生したときの避難経路や避難方法、避難にかかる時間などをあらかじめ把握しておくことが重要です。

松原市総合防災ガイドマップを参考に、水害に対応し

た避難所の場所を確認し、安全な避難ルートを決めておきましょう。また、台風や大雨が来ると分かってから避難するまでの行動について時間ごとに整理しておくことも重要となります。